



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～ “環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

市では、打越台環境センター(精華町内)に代わる新たなごみ焼却施設として“環境の森センター・きづがわ”(鹿背山地区)の建設に取り組んでいます。

打越台環境センターは、昭和55年に運転が始まり、本年4月で38年目となります。以来、本市と精華町の人口の増加と設備の老朽化が進み、今では排出される可燃ごみを、この施設だけでは処理できなくなっています。

このような中、“環境の森センター・きづがわ”の建設に取り組んでいます。平成30年3月頃には、外構が残るものの、施設整備が完了し、試運転・性能確認に向けた準備に入る計画です。

今月は、2月の建設工事の様子とスケジュールをお伝えします。

ごみピット部分の鉄骨の組み立てが始まり、建物の地上階部分の工事に取ります

2月の建設工事では、ごみピット部分の足場を地上階部分までせり上げ、鉄骨の組み立てが始まりました。プラットフォームでは基礎・耐圧盤のコンクリートを打設しました。また、1月に工場検査をした燃料貯留槽が搬入され、据え付け

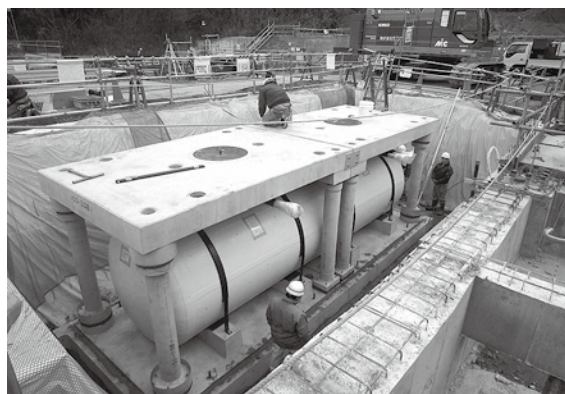
をしました。

今後、鉄骨などの建築資材の搬入が始まります。道路沿道の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

ごみピット部分の鉄骨組み立ての様子



燃料貯留槽の据え付けの様子



施設建設スケジュール

施設整備工事の期間は、右の表のとおり約2年半を予定しています。平成28年5月に現場の工事に着手し、特に遅れもなく進捗しています。

平成28年度の工事内容は、これまでお伝えしてきたとおり、主にごみピットや建物の基礎など地下部分をおこなうとともに、燃料貯留槽などのプラント機器を製作しました。

平成29年度の取り組みは、地上部分の建築工事やプラント機器の製作・据え付けをおこないます。今後、対岸の国道163号から徐々に建物が見えてきます。

平成30年3月頃には、施設が出来上がり、その後、試運転をおこない施設の性能確認をして、平成30年9月末に竣工する予定です。

施設整備工事の状況などは、今後も、広報きづがわ・市ホームページでお伝えします。

“環境の森センター・きづがわ”の早期稼働に向けて、地元の皆さんをはじめ、市民の皆さん、一人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願いします。

	平成28年度 (平成28年4月 ～平成29年3月)	平成29年度 (平成29年4月 ～平成30年3月)	平成30年度 (平成30年4月～)
建築工事	ごみピット プラットフォーム、 基礎	地上階(1階～5階) 外壁、屋根 外構、植栽	平成30年9月末予定▼ 供用開始
プラント工事	プラント機器を工場で作製	焼却・ボイラ設備据付 排ガス設備据付 電気計装設備据付 発電設備据付	試運転 性能確認